







# 人工膝関節全置換術を受けられる方へ：術前

【患者用パス】患者氏名

月 日				
	入院日	手術前々日	手術前日	手術当日（術前）
達成目標	入院生活について理解できる 手術について理解できる	発熱がない		発熱がない
内服 点滴	普段飲んでいる薬を看護師に渡してください			
処置 検査	必要時採血・レントゲン・尿検査 		必要時爪切り	
リハビリ				
安静度	制限はありません 			手術が始まるまで安静にしてお待ちください
清潔	シャワー 介助の必要な方は介助いたします 		シャワー 	シャワー不可
排泄	病室または病棟内のトイレを使用してください 			
食事	普通に食事できます		22時以降、禁食 医師の指示により飲水できます	★禁食です ★《朝一番で手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前7時までに摂取してください その後飲水はできません ★《15時までに手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前10時までに摂取してください その後飲水はできません ★《15時以降手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は昼12時までに摂取してください その後飲水はできません
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師から手術・治療について説明があります</li> <li>・看護師から入院生活や手術に向けて準備することなどの説明があります</li> <li>・服薬・持参薬等の確認を薬剤師がします</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・麻酔医から麻酔の説明があります</li> <li>・手術室看護師からの説明があります</li> </ul>	
合併症の 可能性	<ul style="list-style-type: none"> <li>★転倒（転ばないように気をつけてください）</li> <li>★貧血（食事をしっかり摂りましょう）</li> <li>★尿路感染（水分を多く摂りましょう。目標 1L/日以上）</li> <li>★深部静脈血栓症（足首の運動をしましょう）</li> </ul>			
備考				

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

# 人工膝関節全置換術を受けられる方へ：術後【患者用パス】

月日（日時）	手術当日（術後）	手術後1日	手術後2～3日	手術後4～7日	手術後1週	手術後2週	手術後3週
達成目標	麻酔から覚醒する	離床ができる	歩行器歩行ができる(介助あり) 異常な出血がない	歩行器歩行ができる 転倒予防ができる	杖歩行ができる 転倒予防ができる	歩行が出来る(100m) 転倒予防ができる	歩行が出来る(200m) 転倒予防ができる
内服 点滴	★補液 ★抗生剤 ★内服なし  ★必要時痛み止め使用 ★必要時輸血	★内服再開	★リクシアナ内服(血液凝固 予防薬)				
処置 検査	手術室にて ★レントゲン ★心電図  ★採血  ★酸素吸入 ★心電図モニター ★血栓予防のフットポンプ ★弾性ストッキング ★ドレーン(傷に入っている 管) ★硬膜外カテーテル(痛み 止めの管)	★採血  ★必要に応じて創の消毒を します	★採血(2日目)  ★ドレーン抜去 ★硬膜外カテーテル抜去		★採血 ★レントゲン	★採血 ★レントゲン ★下肢静脈エコー検査	★採血 ★レントゲン ★抜糸
安静度 リハビリ	★ベッド上安静で、寝返りは 看護師と一緒にします ★ベッドアップ30度まででき ます ★血栓予防のため足首をよく 動かしてください	★痛みに応じて車いすに乗り ます ★膝の曲げ伸ばしの訓練を します(目標120度)	★痛みに応じて車椅子や歩 行器で歩きます	★看護師、理学療法士と歩行器で歩く練習をします ★歩行が安定したら一人で歩行が可能になります			★杖歩行練習 ★階段練習 ★自宅の状況に応じたりハ ビリ
清潔		適宜 ★清拭・洗髪			★創の状態により創を保護してシャワー浴		★抜糸翌日以降、創保護な しでシャワー浴
排泄	★バルーンカテーテル(尿の 管)	★バルーンカテーテル抜去 ★車椅子でトイレへ		★歩行器でトイレへ			
食事	★腸の動きを確認後、流動 食開始	★軟食→普通食への変更					
説明	★手術から戻られたら家族 の方に説明があります						★退院後の注意点について 説明します
合併症の 可能性	★創感染(傷に直接触れたり絆創膏をはがしたりしないでください) ★疼痛(痛みが強いつきは我慢せずに教えてください) ★神経麻痺(しびれや麻痺があれば教えてください) ★肺塞栓・深部静脈血栓症(足首の運動をしましょう。水分を多く取りましょう) ★転倒(許可が出るまで看護師と一緒に歩きます) ★循環動態変動(身体に異常を感じた場合や気分が優れない時はすぐに知らせてください)						

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。